



学校法人 志賀学園
認定こども園
平第一幼稚園
令和4年6月30日

7・8月の園だより

トマトの苗の背が高くなり、収穫の日も待ち遠しい季節となり、夏の気配が感じられるようになりました。プールや七夕と楽しいことがたくさん！いよいよ夏本番です。

今年度も、こども園では、6月23日(木)に、大國魂神社の神主さんにおいでいただき、さくら組の子どもたちと「プールで怪我をしないで楽しく遊べますように」と安全祈願をし、プール開きを行いました。水あそびは、心身ともに解放感を味わえます。暑い時には、水に触れることで、涼しく感じることに気づき、水が流れたり、跳ねたりする感触は、体の感覚を豊かにします。少しでも水に親しめるよう、ご家庭でも顔を洗う時やお風呂に入る時にチャレンジしてみてください。晴天の日は、できるだけ水あそびを楽しみたいと思っております。

さくら組の子どもたちは、射的あそびをするために弓を作ったり、魚釣りに必要な魚を牛乳パックで作ったり、好きな廃材を選んで釣り竿作りをしたりと制作あそびを楽しんでいる姿が見られました。

すみれ組の子どもたちも、ごっこ遊びに必要な品物作り（ナゲット・ポテト・ピザ・アイス）をしたり、売り手、買い手になってお買い物ごっこで遊んでいる姿が見られました。

ばら組の子どもたちは、園庭のジャングルジムや海賊船、平均台など自分の好きな遊びを楽しんだり、室内では、粘土あそびやのりの感触を感じながら、制作に取り組む子どもたちの姿が見られました。

もも組の子どもたちは、大きなカタツムリとクワガタを虫かごに入れて子どもたちに見せたところ、「先生、見て！これと同じだよ！」と図鑑を見せてくれた子がいたり、喜んでいる姿が見られました。

たんぼぼ組の子どもたちは、もも組の隣にある人工芝生に座ったり、砂場で遊んだりたくさん体を動かすようになりました。

ちゅうりっぷ組の子どもたちは、おんぶや避難車に乗って、お散歩や旧園舎の園庭に出かけて楽しむ姿が見られました。

さて、もうすぐ「七夕」です。七夕は、天の川の橋を渡って織姫と彦星が一年に一度だけ会うことを許される日です。星座で言うと、織姫はこと座のペガサスそして彦星はわし座のアルタイルです。この二つの星は旧暦の7月7日の天の川を挟んで最も光り輝いて見えることから、七夕の物語が生まれたと言われていています。七夕の夜、お子様と一緒に伝統の星を探してみるのも素敵ですね。

1号のお子様は夏休みに入ります。2・3号のお子様は、毎日登園されるお子様もおりますが、お仕事の都合に合わせて、早くお迎えに来たりお休みされても結構です。どちらにしましても時間の許す限り、お子様との時間をゆっくり・ゆったり楽しくお過ごしください。

吉竹 芳江